SSKA

ああるび(1)神奈川支部会報第23号

私たち自身で 治療法の確立と 生活の質の向上を目指す



JRPS神奈川支部

目 次

 JRP	S神	奈川	(0)	活	動			•	•	•	•	•	•	-	-	•	•	•		•	•		2
● J R	PS	神奈	[[[]	の	活	動	予	定	•	-		•		•	•	•	•	•	•	•	•		2
 情報コ	ーナ	_			•	•	-	•	•						•	-	•	•	•	•			3
●国民	年金	• 厚	建	年	金	保	険	暲	害	認	定	基	準	の	改	E	に	つ	い	て	•		3
• v i	e w	— r	ı e	t	神	奈]]]	メ		IJ	ン	グ	IJ	ス	1	に							
	しま							•	=			•	•	Ē	•		•	٠	•	•			6
●磯子	区福	祉侈	R健	セ	ン	タ			医	療	講	演	会	の	お	知	ら	世			•		6
●よも	やま	情執	፼(1	1 9	3)		•	•			-				•	=	=						7
●ドラ								•			•		•							•			8
●第 1								会	議	参	加	1=	つ	い	て			•		•			8
●阿波		-					-				•		-				•		•	•	•		9
●第7									東	京	大	会	の	お	知	ら	せ					1	0
●情報																		•	-	•		1	0
●そわ																5	-					1	1
		,	- 1	, -	•			_															
 投稿				•							•	ä	•							-	•	1	3
●七沢	ライ	トポ	<u> </u>	. /_		Ħ	体	윸	λ	所		体	율	記			•				•	1	
●パソ														. 1-1								1	
• = =		_		-										•		=							7
●初め							/ Juli															_	8
一つから																						2	

— JRPS神奈川の活動 —

●JRPS神奈川の活動予定

6月 9日 (日) 神奈川支部定期総会 13:00~ 県民サポートセンター402号 医療講演 横浜市立大学 出澤真理 先生 7月 6日 (土) 阿波踊り講習会と親睦会 15:00~ 横浜ラポール(新横浜)サブアリーナ 7月14日(日) ミニ集会 13:00 県民サポートセンター705号 8月 3日 (土)・4日 (日) 第12回国際網膜世界会議 幕張プリンスホテル 9月15日(日) ミニ集会 13:00 県民サポートセンター708号 10月12日(土) ミニ集会 13:00 県民サポートセンター603号

― 情報コーナー ―

●国民年金・厚生年金保険障害認定基準の改正について 2002年4月1日より国民年金・厚生年金保険障害認定基準が改 正され、視野障害が追加されました。以下、その詳細を掲載します。

第3 障害認定に当たっての基準

第1章 障害等級認定基準

第1節 眼の障害

眼の障害による障害の程度は、次により認定する。

認定基準 眼の障害については、次のとおりである。

令	別表	障害 程度		障害の状態
	年令训表	1	級	両眼の視力の和が O. O 4 以下のもの
(2	級	両眼の視力の和がO.05以上O.08以下のもの.
				身体の機能の障害が前各号と同程度以上と認
מ				められる状態であって、日常生活が著しい制限
				を受けるか、又は日常生渚に著しい制限を加え
				ることを必要とする程度のもの
	別表 第 1	3	級	両眼の視力が、O. 1以下に減じたもの
厚				両眼の視力が、O. 6以下に減じたもの
	別表	障害手当		一眼の視力が、0. 1以下に減じたもの
年				両眼のまぷたに著しい欠損を残すもの
	第2			両眼による視野が2分の1以上欠損したもの
令	オム			又は両眼の視野が10度以内のもの
		3	<u>F</u>	両眼の調節機能及び輻輳機能に著しい障害を 残すもの

2. 認定要領

眼の障害は、視力障害、視野障害、調節機能障害及び輻輳機能障害又はまぶたの欠損障害に区分する。

(1)視力障害

- ア. 視力の測定は、万国式試視力表又はそれと同一原理によって作成された試視力表による。
- イ. 試視力表の標準照度は、200ルクスとする。
- ウ. 屈折異常のあるものについては、矯正視力を測定し、これにより認定する。矯正視力とは、眼科的に最も適正な常用し得る矯正 眼鏡又はコンタクトレンズによって得られた視力をいう。なお、 眼内レンズを挿入したものについては、挿入後の矯正視力を測定 し、これにより認定する。
- 工. 両眼の視力は、両眼視によって累加された視力ではなく、それ ぞれの視力を別々に測定した数値であり、両眼の視力の和とはそ れぞれの測定値を合算したものをいう。
- オ. 屈折異常のあるものであっても次のいずれかに該当するものは 裸眼視力により認定する。
- (ア)矯正が不能のもの。
- (イ)矯正により不等像症を生じ、両眼視が困難となることが医学的に認められるもの。
- (ウ)矯正に耐えられないもの
- カ. 視力が O. O 1 に満たないもののうち、明暗弁のもの、又は手動弁のものは視力 O として計算し、指数弁のものは O. O 1 として計算する。

(2)視野障害

- ア. 「身体の機能の障害が前各号と同程度以上と認められる状態であって、日常生活が著しい制限を受けるか、又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの」とは、両眼の視野が5度以内のものをいう。
- イ. 視野は、ゴールドマン視野計及び自動視野計、又はこれらに準ずるものを用いて測定する。ゴールドマン視野計を用いる場合、

中心視野の測定には1/2の視標を用い、周辺視野の測定には1/4の視標を用いる。それ以外の測定方法によるときは、これに相当する視標を用いることとする。

- ウ. 「両眼の視野が10度以内」又は「両眼の視野が5度以内」とは、それぞれの眼の視野が10度以内又は5度以内のものをいい求心性視野狭窄の意味である。また、輪状暗点があるものについて中心の残存視野がそれぞれ10度以内又はそれぞれ5度以内のものを含む。
- 工. 「両眼による視野が2分の1以上欠損したもの」とは、両眼で一点を注視しつつ測定した視野の生理的限界の面積が2分の1以上欠損している場合の意味である。従って、両眼の高度の不規則性視野狭窄又は半盲性視野欠損等は該当するが、交叉性半盲等では該当しない場合もある。

(3)調節機能障害及び輻輳機能障喜

「調節機能及び輻輳機能に著しい障書を残すもの」とは、眼の調 節機能及び輻輳機能の障害のため複視・頭痛等の眼精疲労が生じ 読書等が統けられない程度のものをいう。

(4)まぶたの欠損障害

「まぶたに著しい欠損を残すもの」とは、普通にまぶたを閉じた場合に角膜を完全に覆い得ない程度のものをいう。

(5)視力障害と視野障害が併存する場合には、併合認定の取扱いを行なう。

- view-net神奈川メーリングリストに 入会しませんか?!
 - ~神奈川県視覚障害者の情報・雇用・福祉ネットワークが、 ドメイン取得、MLも一新~

本支部が加盟している表題のネットワークが独自のシステムを持ちました。そのため、ホームページのアドレスもメールの投稿アドレスも以下のように変わりました。

ホームページ http://www.view-net.org

投稿アドレス ml@view-net.org

ただし、このメーリングリストに投稿するには登録が必要です。今までに登録の手続きをしている方はそのまま新しいシステムに移行されていますので、手続きの必要はありませんが、新たにはじめようと思われる方は手続きをお願いします。ホームページからも手続きできますが、小泉cralis@mx6.ttcn.ne.jpへメールくだされば、手続きいたします。このメーリングリストに入会すると、県内の他の団体の方や大学の研究者などとメールを通じて交流ができるのはもちろん、いろいろな情報交換をしているので、新便利グッズの紹介があったり、いろいろな情報交換をしているので、新便利グッズの紹介があったり、いろな情報交換をしているので、新便利グッズの紹介があったり、いろな情報を持ちの方で、とても情報の幅が広がります。インターネットへの接続環境をお持ちの方で、まだ入会なさっていない方。ぜひ入ってみてください。

また、今回独自のシステムとなりましたので、メールアドレスの発行もできるようになりました。view-net.orgのアドレスを、一人に一つずつ無料で発行できますので、こちらのご希望の方も小泉までメールいただければ手続きいたします。

●磯子区福祉保健センター 医療講演会のお知らせ 磯子区福祉保健センターで、網膜色素変性症をテーマとした講演会が開催されます。

日時:6月6日(木)13時30分~15時30分

受付:13時~

会場:磯子区役所7階会議室

内容:「網膜色素変性症の理解と日常生活の留意点」

講師:北里大学医学部眼科 高野 雅彦 先生

参加申し込み: 5月13日から先着40人まで、電話でお申し込み

下さい。

申し込み・問合せ先

〒235-0016 磯子区磯子3-5-11

磯子区福祉保健センター サービス課 障害者支援担当 森さん

TEL: 045-750-2416

FAX: 045-750-2540

(当日の質疑応答の時間には限りがありますので、ご質問がありましたら5月25日までにFAX・郵便等で上記担当の森さんまでお願いします。事前に高野先生にお送りし、出来る限り講演内容に盛り込んで頂く予定です。匿名でのご質問も可能です。なお、磯子区・金沢区中区の方が優先だそうです)

●よもやま情報(19)

『カシャリUSBスコープ』 ドットコム価格 19,800円 パソコンのUSB端子にカシャリと挿して、見たい部分にあてると・・・なんと40倍に拡大された画像を見ることができる、小型接写拡大カメラ『カシャリ USBスコープ』。

静止画だけでなく動画もワンタッチで撮影。パソコンに保存できます。 学校の課題や、各種研究の材料収集などに威力を発揮します。

見えないところが見える小型接写拡大カメラ

http://www.sourcenext.com/products/uscope/

「ソースネクスト株式会社」ソースネクスト・カスタマー インフォメーションセンター 03-5350-4844

●ドラエモンのポケット

♪こんなものいいな・できたらいいな♪

「キーボードなしコンピューター」

コンピューターは便利らしいけど、なにやら文字や記号が一杯並んだキーボードとかいうので打ちこんで操作しないといけないので、文字がしっかり見えない人はブラインドタッチとか言う操作で、文字盤を見ないでも打ちこみができないと無理らしい。京都の園さん(最近は神奈川に現れないが、全国津々浦々に出没する有名人)が開発したウチコミクンなるブラインドタッチの練習ソフトも発売されているが、怠け者のドラエもんとしては、そんな練習しなくてもコンピューターが操作出きる機械が欲しい!のだ。

言葉で操作するのもある程度出来ているらしいが、しゃべり続けていては、アゴが疲れてしまうよね。

小耳にはさんだんだけど(オット、ドラエもんはねずみにかじられて耳はないけど聞こえるんです)アメリカで脳波を利用してコンピューターの操作をする開発が進んでいるようだよ。思った事を打ちこんだり、ホームページとか言うものを読んでもらったり、お手紙(Eメールとか言うらしい)出したり。そんなの早くできないかなぁ~。今回はズボラなドラエもんでした。

- ※ウチコミクンは盲学校の教材にも採用されて、楽しみながらブラインドタッチをマスター出きるソフトです。
- ※音声操作は完全ではありませんが、操作のサブとして使うととっても楽らしいですよ。そのうち、神奈川支部でもパソコン練習の集まりができるでしょうから、いろいろ勉強しましょう。

●第12回 国際網膜世界会議参加について

8月3日、4日の二日にわたって開催される世界会議の前割登録が4月30日で締め切られました。国内の患者・家族の申込が600人を突破しました。海外からも、南アフリカ、カナダ、アメリカ、オランダ、イギリス、フランス、ドイツ、香港、中国、韓国などいろいろな国の申込で、最終的に海外から130~150人が見込まれるよう

です。準備も着々と進んでいます。海外・国内の最先端の研究発表、生活に密着した分科会、補助機器の展示会や体験など。

神奈川からも4月末で34名の申し込みがありました。申し込まれた方、どうもありがとうございます。今後も申し込みを受け付けていますので、どうしようかと迷われている方は、ぜひ参加して下さい。前回の会報で8月3日は道に迷わないように皆さんで一緒に行きましょうと書きました。2~3グループでポイントを決めて集合し、会場まで行きたいと思います。7月初旬になってからになりますが封書で参加する方々に連絡申し上げます。よろしくお願いいたします。

JRPS神奈川支部 支部長 大窪 融 電話 045-341-7721 メール ohku.big@fine.ocn.ne.jp

●阿波踊り講習会について

世界会議の中で行われる8月3日のディナーパーティーで、会場を盛り上げ外国から参加された方々に日本の雰囲気を感じていただこうと阿波踊りを計画しています。阿波踊り連を招いてステージで行いますが、皆さんもご一緒に会場全体でといわれてもすぐにできるものではありません。そこで関東近県の各支部では、講師を招いて講習会を開くことになりました。是非ご参加いただきパーティーを盛り上げるためにご協力をお願いしたいと思います。尚、パーティーでは、神奈川の会員の今村さんのグループのステージもありますので楽しみにしてください。

日時:7月6日(土) 15:00~

場所:横浜ラポール

新横浜駅から30分間隔で無料の送迎バスが出ています。

※17:00まで場所を確保していますが、そんなにはかからないと思います。終わってから親睦会を計画していますので世界会議に都合で参加できない方も遠慮なく参加してください。

●第7回日韓障害者国際交流東京大会のお知らせ 韓国の障害者問題、ハングル、韓国に興味ある方、ご参加ください。

日時:2002年7月4日~8日

会場:安田生命アカデミア (府中市)

趣旨:日本と韓国の障害者の置かれている現状や今後の課題について

学習し、理解を深め、日本と韓国の障害者とその関係者の市民レベルの交流を進める。日本と韓国と交互に行い、今年の東京大会は7回目になる。韓国から障害関係者100名ほど来日し、基調講演、分科会で、日韓双方の講師の講演がある。そのほか

懇談会、交流会、レセプション等で交流をはかる。

参加費:5000円(宿泊代、食事代は別にかかります)

参加申し込み・問い合わせ

日韓障害者国際交流実行委員会

東京都立川市柴崎町2-10-16 С I L 立川内

TEL: 042-540-6130

FAX: 042-521-3134

メール: <u>zbh24411@park.</u> ad. jp

●情報バリアフリー化支援事業って知ってる?

これは、障害が理由で必要になるパソコン周辺機器およびソフトの 購入に対して、一部を助成する事業です。対象は、身障手帳 1 · 2 級 の方です。

具体的に視覚障害者が必要となると考えられるものは、①画面拡大ソフト。②画面読み上げソフト。③インターネット読み上げソフト。④ピンディスプレイ。④スキャナ。その他音声対応ソフト。などではないでしょうか? 残念ながら、パソコン本体は助成の対象とはなりません。助成金額は、購入金額の3分の2までで、上限が10万円です。運用に関しては、各自治体で差がありますので、詳しくは福祉事務所までお問い合わせ下さい。

ところで、ここからが情報です。この周辺機器・ソフトの購入に関

してこの度パソコンを購入した某氏によると、ヨドバシカメラさんで見積の作成、販売に対応してくれるとのことです。(これは内緒ですが、この某氏が購入したのは、上大岡の京急百貨店の中です)他のパソコン量販店でも(例えばノジマさんなど)自治体からの振込入金を受け付けてくれるところが結構あります。どうしても高額になりがちな専用ソフトでも取り寄せが可能なこともあります。考えていらっしゃる方は、一度相談されてみてください。

注意点としては、当然ですが、入金確認後の商品引き渡しとなります。量販店では、振込は例外的な処置であることが多いのでこの点でもめないようにして下さい。受け付けてくれなくなったら元も子もありませんからネ。

●そわそわ わくわく コンサート

(東京支部主催)

そ一っと静かに過ごしていた私の心に、どこからかソワソワ虫が動き出し ちょっと手を伸ばし声を出してみたら手を取り合う仲間、うなずく仲間が一人二人と集まってきました。ソワソワ虫はワクワク虫になり、皆の心にも夢をふくらませはじめました。

その夢というのは私達にも何かができるのではという思いから、まずは「国際網膜世界会議記念コンサート」を開こうではという大変な事を始めました。そのワクワク虫を、見にきてくださる方の心にも忍び込ませ楽しく生きることのできる夢のこなを振りかけたいと思うのです。一人でもたくさんの人を、幸せな気持にするには、もっとたくさんの大きな皆様のワクワク心が必要なのです。

ステージでは患者とその仲間たちの、心に響く歌声の世界、言葉でたくさんの人の心に感動を与えるかたりの世界、開演前ロビーでは、家族や友人の方にもお手伝いしていただき健常者の方にも理解してもらおうと盲導犬のデモンストレーションや機器展などのイベントをも考えています。その素適な企画に皆様からのたくさんのご賛同とご協力をお待ちしています。

- ※以下は全て予定です。
- ◆日 時 2002年7月20日(土)
 - 12時30分開 場
 - 1 2 時 3 0 分 アイ・メイトデ モンストレーション (ネット 1 時間 10 分)
 - 13時40分 アイ・メイトデモンストレーション終了
 - 13時30分ホール開扉
 - 14時00分コンサート開演
- ◆場 所 第一生命ホール (都営大江戸線 勝どき駅下車徒歩4分) 車椅子席含767席
- ◆出演者 白石可能子 詩朗読「金子みすずの世界」

ICU OG C合唱団 (JRPS 患者会員所属)

みたかブルーコーラス (JRPS 患者会員所属)

松田和子 語り「葉っぱのフレディ」(JRPS 患者会員)

秋葉美和 ヴァイオリン伴奏

- ◆チケット 2,500円 5枚以上 2,000円(一枚につき)
- ★希望枚数や、ボランティアをして下さる方は下記にお電話ください。

問い合せ: R I W C M C

(国際網膜世界会議記念コンサート)実行委員会

TEL/FAX. 03-3903-7123 TEL/FAX. 0424-63-1520

— 投稿—

●七沢ライトホームー日体験入所・体験記

横浜市 岸 利勝

今日は、七沢ライトホーム(神奈川総合リハビリテーションセンター内)の一日体験入所の日。なぜか心が騒ぐ。たぶん、自分の知らない情報を少しでも得られるかも!

いつも行動を共に介助してくれる妻と、小田急線愛甲石田駅バス乗り場に9時到着、予定は9時50分で少し早かった。陽射しがやわらかく良く晴れた暖かな3月2日の土曜日、降りるバス停「神奈川リハビリ前」を切符売り場の女性に確認の上、バス停で一緒になった2組(4人)とともに、9時20分発のバスに乗り、約25分後「神奈川リハビリ前」に到着、バス停前にライトホームの職員が出迎えてくれ無事ライトホームへ着いた。

職員に案内され、今日の会場である会議室の指定席に落ち着いた。 予定より早かったため、全員が揃うまでの間、お茶を頂きながら待っ た。全員揃った10時20分、体験入所担当の小川課長より、今日の プログラムについて説明を受け、続いてライトホームの菅原所長より 挨拶があり、

「皆さんの日常生活を少しだけでも豊かに過ごすため、ライトホームを有効に活用してほしい。神奈川リハビリ病院全体の施設は神奈川県の所掌で、運営は事業団が行っている。施設は、病院とリハビリテーションに分かれており、ライトホームはリハビリテーションの施設で7階建てのうち、1階から3階までが視覚障害者用施設(4階から7階までが肢体障害者用施設)で、入所形態は宿泊と通いがあり、入所後は各種の訓練を受け、自立して生活出来るようになるまでの支援施設である。従って、訓練は、各自の要望や障害の状態によって作成されたカリキュラムに沿って行われる。訓練の内容は、1)歩行訓練、1)成党訓練、3)コミュニケーション訓練、4)日常生活訓練の4種類があり、体験入所では時間の関係上、これらの訓練の一部を体験出来る」

との概略説明を受けた。

今回の参加者は9人で、介助者等を含めると合計21人となり、 全員で簡単な自己紹介を行い、雰囲気が少し和んできた。(参加者9人 のうち、JRPSの会員は、小田原の長澤さん、横須賀の石川さんと 私の3人でした)

午前中はライトホームの施設を全員で見学、その後2人1組のグループに分かれ、歩行訓練のうち、介助者が誘導(一緒に歩く時)する場合の訓練で、お互いの位置関係とつかまり方、歩く速さと段差等の伝え方、ドアの開閉(特に閉め方)手順等の訓練を受けた。

昼食は、ライトホームが用意してくれたお弁当をご馳走になる。午 後は3人1組のグループに分かれ、1)~4)の訓練を受けた。順序 は決まってないが、1)日常生活訓練では音声付温度計、調理器、時 計と、触れる時計、小銭いれ等の便利な用具、カップにお湯などを注 ぐ方法、2)歩行訓練では、あらかじめお願いしていた白状を階段を 昇降するときの方法、3)コミュニケーション訓練では、点字を触っ たり打ったり字を曲がらずに書くための用具 (テンプレート)、音声 パソコンの使い方、4)感覚訓練では、ダイヤブロックでの形状や、 紙面から盛り上がった線などを指で触り、形状や文字などを判断する 訓練を受け、予定の訓練をすべて終了、質疑応答に入った。この中で ①入所の期間、即ち訓練期間については、各自の要望や障害の状態に よってカリキュラムが作成され、自立出来るようになるまでのため、 個人ごとに異なり、だいたい9か月から1年半位が一応の目安で、今 まで短期間の訓練はない。②費用は、収入によって自己負担の割合が 違うため一定ではないが、0~3万円の範囲内。③入所は現在のとこ ろ満室で、約1年から2年程度の待ちとなる。なお、詳細については 問い合わせてくださいとのことでした。

これで、今日の"一日体験入所"のプログラムを全て終了、「神奈川 リハビリ前」を16時44分のバスでライトホームを後にした。帰路 のバスに揺られながら、訓練の内容を思い出し、階段では白状をどの ように使えば有効か、誘導してもらうにはどのようにすればよいか、 障害者用に工夫された生活用具や便利なグッズ、生活の知恵、形から 何かを判断する要領、読んだり書いたりする方法など、訓練を受けて 初めて気づく当たり前のことなども多くあり、階段の歩行訓練後、指導職員に是非おいで下さい、待ってますと言われ、その時はお願いしますと言ったが、これから先、自分の眼の病状が進行した場合、生活を自立させるためライトホームで訓練を受けに入所、お世話になるのかも知れないと思いながら愛甲石田へと向かった。

1日と限られた体験入所であったが、自分にとって大きな収穫となり、ライトホーム職員の方々に感謝しています。

追伸 みなさん、是非情報やお便りを下さい。 メールアドレス: kanayoko-t. k@do4. en joy. ne. jp

●パソコンさん仲良くしてね~♪

平塚市 山内 則子

皆さんこんにちは、実は私もこの時代について行こうと、お国の声がかりのITとやらに挑戦しています。市のIT講習と社会福祉協議会の基礎講座を受け、昨年末にはパソコンセットを購入しました。 さあ、開けてみてここからが難関、一人ではとてもとても分かりません。 チンプンカンプンです。説明書を読んでもテープを聴いても分かりません。で、家に来ている周りの晴眼者の人に「教えてもらえないかなー」と一式出しますと、一応は「うん」と返事するんですが「あなた方専用だからどう教えて良いか分からない。」と言う答えが返って来るんです。

そこで教えていただいた「打ち込み君」で練習するしかないと時々出しては練習していました。その内に、先に進むと打ち込み君の誘導がなければ打てなくなってくるんです、なかなか前には進みません。しまいには嫌になって、「分からないや。」と言うことで、しまい込んでしまいます。せっかく手に入れたんだから、自分の目標を何とか達成したいと思っているんですけど、どこへどう相談したらいいのか分かりません。

そうこうしているうちに「1月のミニ集会にはパソコンを持っていらっしゃい」と中村さんのお誘いで担いで行きました。それから中村

さんの紹介でとってもすばらしいお助けマンが私の前に現れたではありませんか!わざわざ遠路はるばる我が家へ。それから手取り足取りではありませんが懇切丁寧に根気よく教えていただきました。

第一回目は半分分かって、半分難しいなぁーでしたが、そこで私の目的とする住所録を「では、私の方で打ち込んできましょう。」ということで、お助けマンが預かっていってくれました。本当に嬉しかったです。

二回目には、私の目的とする住所・宛名書きに挑戦。その日は欲を かいて印刷まで教わりました。プリンターがクッックーと動き、さあ もう嬉しくて嬉しくて感謝で一杯です。

その日、お助けマンさんが「明日来れたら来ますよ」と言われたので、さあじゃあ明日来るまでに住所を印刷してみようということで、自分で操作して印刷までやってみました。おっかなびっくりでしたが欲をかいて3枚も作ってしまいました。

そして翌日、実はと言いながら恐る恐る印刷したものを出しました。 お助けマンは「どれどれ」と言い「ああっこれはできてる。」3枚とも 見てもらい「ちゃんと印刷されてます。やった一、良かった、良かっ た!」と喜んで下さいました。私はもうほっとすると同時に「できた 一、やった一、ありがとう!」と胸が一杯になり、感謝の気持ちで一 杯でした。そして、面白さと楽しさが湧いて喜びが一杯に目の前がパーッと明るくなったような気がしました。後はねッ、キーボードの位置と打ち込みの操作を掴んで・・、あれやこれや頭の中を駆け巡りま した。

今は次の目標に向かって進もうと毎日少しずつ単語や文章の打ち込みを練習しています。でも早くお助けマンにメールを送れるように、多くの仲間にメールでお話しができるように前進前進。私も一生懸命がんばります。もし私がメールを送れるようになったとき、皆さん宜しくお願いします。その日まで私は頑張ります。

皆さんもいかがでしょうか? 私はパソコンに用はない、私はできないよとおっしゃらずにやってみては?!。私も最初はそう思っていました。こんな高い機械を買ってどうするんだろう、その内にほこりだらけになってしまうんじゃないかなー。でも頑張ったらなんとか自

分の目的とする封筒・葉書。そして、これから少し文章を打ち込んで 慣れたら誰かにそっと手紙を書こうかなと思っております。

ではまたミニ集会でお会いしましょう。

●ミ二集会でパソコンに触ろう!

小田原市 佐々木 裕二

JRPSの皆さんこんにちは、盲学校を卒業してもうすぐ丸一年、相変わらず開店休業状態が続いている佐々木です。山内さんの投稿読みました一? ハイッお助けマンは私だったので一す。山内さんから投稿用のテープをもらってワープロに打ち込んだんですが、聞いて行くうちにあんまり山内さんがお助けマンを持ち上げるものだから恥ずかしくてしかもそれを自分で打ち込んでいる姿にまた恥ずかしくなって・・・。ちょっと編集?してしまいました。

でも、今回私もとっても感動しましたし勉強になりました。ありがとうございました。山内さんの念願は住所管理です。「郵便の発送を何とか自分でやりたい。」この願いの強さと今までの苦労は、プリンターから宛名が印刷されて出てきたときの「あっ動いたッ、やったー、やったー」の声と顔の輝きが如実に現していました。 私はこんなにも嬉しいことなのかとびっくりした程です。ここで書いて良いか分かりませんが山内さんはご夫婦共に視覚障害でしかもテープ雑誌のボランティアもされていて、その為に住所管理では相当にご苦労されていました。見せていただいた管理の方法の工夫は弱視の私には想像もしたことのないものでした。

私にとってパソコンは便利な道具箱ではありますが、無ければ無いでどうにかなる(ならないかな?)ものでした。でも全盲の方や強度の弱視の方などでは、墨字の文書や宛名書きなど人に頼らなくてもできるようになるという点でとても素晴らしいものであると今回実感しました。その上、インターネットができるようになればメールで気軽に話ができるし、情報の収集やお買い物だってできます。墨字とか点字とかのバリアーは音声パソコンがかなり解消してくれるのです。

ところで「パソコンて何ができるの?難しそうだし。」という方は多

いはずです。いきなりパソコンショップで買えるほど安くもありません。また音声で使うにはどうしても最初は誰かに教えてもらわなければショップの人も知りません。そんなあなたに朗報です!神奈川のミニ集会で音声パソコンに触れます!私と中村さん、そしてきっと誰かが担いで来ます(来てね!)。それにパソコンを使っている多くの人の話も聞くことができます。もし希望者が集まれば体験教室なんかもりたいと思います。是非皆さんミニ集会でパソコンに触りに来ているかられることならでいるの、それからホコリをかぶってただの箱になっているってい方お気軽に相談して下さい、音声操作だけでなく分かることなら何でもお手伝いしますよ、何しろ開店休業状態ですからね・・・。

●「初めてのパソコン」

川崎市 岩佐 浩司

皆様こんにちは。タイトルを見た方は二通りに別れるのではないで しょうか?「何で今頃パソコンなの?どうして今まで購入しなかった の?」「自分もまだ買ったことが無い・・・」

その昔?神奈川支部で「パソコン教室」の得々講座を開催して頂いた。会報類をひっくり返して調べてみると、平成10年の春だからOS(基本ソフト)はまだWindows98の前だと思う。一応初心者、中級・上級者コースに分かれていて、これからパソコンを購入する方は自分たちの目のことを考えて、音声に対応したメーカーを選んだほうが良いというのが支部のアドバイスでした。将来無駄になるかも知れないからです。今だったら笑ってしまう話ですが、当時は誰もここまメーカーは当時は2社しかありませんでした。「社とN社です。私は「社のノート型を使うというよりは、使い方を知りませんでしたので、横で拝見させていただきました。しかし、そのパソコンの音声は、大変聞き取りにくく、イヤホーンを使っても自信が無く「この音が聞き取れないとパソコンは使えないのか……」と錯覚してしまったほどです。

また、画面がかなり見づらかったのも大変ショックでした。少し斜めで見ていたので「斜めより正面から見ていただくと見やすくなりますよ」とアドバイスは頂いたのですが、当時の液晶はカラーではなくないものの、なんとなくお値段が高そうなのも熱が冷める原因のひとなってしまいました。当時はノート型とデスクトップ型の違いもろくに判らなかったのです。携帯もアナログ時代の音声が聞き取れず、と誘手に思い込んでしまったのです。おまけに、その「パソコン教室」のあった月に倒れてしまい、かなり長い間体調不良だったので、今思った月に倒れてしまい、かなり長い間体調不良だったので、今思っとなんで勝手に自分でドンドン落ち込んで行ったんだろうと思れます。う~ん…ここまで読み返すと、かなり暗い話ではというと思いないで、コれからパソコンを持ちたいという方を中心に書いてみました。

さて、そんな岩佐でもパソコンは無視できなくなってきました。や せ我慢も限界で、なによりもパソコンの話はうっとうしく、色々と必 要性が出てきたからです。この投稿文は前号に載せたかったのですが、 ADSL(いわゆるブロードバンドと呼ばれるものです)の開通待ち で投稿は見合わせました。パソコンを購入するには、それはじれった いほど準備、検討をしました。パソコン雑誌を読むかたわら、市の無 料IT講習会を三度も受けました。順にノート型、デスクトップ型、 障害者対象コースです。むろん何度も、受けるのは本当はいけないの ですが、最初のノート型の講習会を受けた時に、隣のおじいさんから 教わりました(80歳だそうです)場所や日にちをずらせば、特に混 んでいなければ見逃してくれるそうです。(オフレコです。また、講習 会を受けたことのある方は、ご遠慮くださいの断りが資料に書いてあ りましたら、遠慮してください)講習会は2日間、4日間のコースが あり、更に午前、午後、夜のコースから選択します。また、私の住ん でいる地域は、多くの講習会が在り、好きな場所を選べました。デス クトップ型はノート型にないものが学べ、特に障害者対象コースは教 えていただいた指導員の方が大変上手な方でしたので、勉強になりま した。そのほかに聴覚障害者と全盲の方のコースがあり、私は情報保

障に興味がありましたので、聴覚障害者のコースを受けたかったのですが、手話と要約筆記でしたので、弱視者コース(画面拡大表示)を受けました。これが一番勉強になりました。他のコースでは、ポインタや文字の大きさの変え方を聞いても、使ったことがないと言われるか、設定をして頂いても操作の方法まで教えていただけなかったからです。

注:無料IT講習会については各自治体によって異なりますので、問い合わせ、確認してください。私の場合は区役所の入り口付近に置いてあるパンフレット(資料)を見て選びました。特に、障害者対象コースは県はあるものの、市の方では無かったり、全盲の方のコースなどは教えていただける方が少ないのか、人数に制限がある場合が多いようです(大体4~5人くらいまで)それと、障害者対象コースは一般のコースと違い、少なめです。

実際に、パソコンを購入する前に秋葉原や有楽町、横浜方面の量販 店、とりわけ自分の住んでいる街の大型カメラ店には随分通いました。 カタログはあまり信用せず、基本操作は覚えましたから、自分で実際 に見て操作することを心がけ、色々なメーカーの製品を比べました。 パソコンを購入してみると、あれほど見づらかった画面も、設定して 行くに従い、そこそこ見えるようになってきました。あのパソコンに 対する拒絶反応は自分の先入観、偏見、無知などが複雑に絡みあって いたのかなと、今では思えてきました。キーボード操作も思いのほか 難しくは無かったので一安心です。ただし、すべての文字を拡大でき るわけではなく、メチャクチャ小さい文字が出てくることがあるので 閉口しました。(拡大できる市販ソフトが色々あるそうです)皆さんの 中にもパソコンに抵抗感のある方も居られると思いますが、今から覚 えても十分間に合います。何しろ80歳で覚えようという方も居られ るのですから。それに、パソコンは三ヶ月ごとに新製品が出てくるの で、後から後から買うほど、値段が安くて、高性能のパソコンが手に 入るので、多少の覚えの遅れは性能がカバーしてくれます。しかも、 年々使いやすくなり、使える機能も増えるばかりです。ブロードバン ド(高速通信回線)なかでもADSL(電話回線利用)は、まだ本格 的に普及してから1年も経っていません。でも、パソコンの世界は完

全に自己責任の世界。ウィルスや不正アクセスなどクラッカーによる 攻撃、それとパソコンはとかくトラブルので、自分で解決しなければ ならない辛さはあります。パソコンはすべての機能を使いこなせるよ うになるのは。相当の時間と労力が必要なのは事実です。その人の目 の状態などにより難しい部分はありますが、トライしてみては如何で しょうか?

●ウッチャンの体験記

快速特急

ミニ集会に参加するため、横浜駅の通路を歩いていると、人の流れの騒音の中に、かすかに聞こえる 白杖をついているような音。それも、通路の端を歩いているウッチャンの正面からである。前から来るのはハイヒールのおねえちゃん、と思いながら歩いていると、ハイヒールの音が突然消えた。思わず立ち止まってしまったウッチャンだったが、自分に気が付いてくれたと思い歩き始めた。そして、十歩ほど歩いただろうか? 突然、「おい、止まれ。」と大きな声がした。

「えっ俺か?」と声あげて立ち止まると、「白杖を使っているみたいだな。」と言われ、大きなお世話だと思いながら、「おじさんも視覚障害者?」と聞くと、「そうだ。」と答えた。考えてみればハイヒールのおねえちゃんがウッチャンに気が付けばよけて通る、足音がしないままなのはおかしいのである。

さて、この視覚障害者のおじさん、自分がよけてやるからとウッチャンに言ったのだが、その言い方がウッチャンの感性を刺激させてしまった。しかし、グッとこらえてお礼のひと言と思った瞬間、「あんた1種1級か?」と聞いてきた。思わず「えっ。」と声をあげたウッチャンに「1種1級かって聞いているんだ。」と言ってきた。これでウッチャンは完全に切れた。人を見下すような言い方をするおやじに、世間の広さを教えてやると思ったウッチャンは。「俺、俺は、快速特急だ!」と言い返した。そして返事のないおやじより先に歩き出した。心の中で「あんたにはわかんねーよ。ざまあみろ。」と叫んでいた。

しかし、現実のウッチャンはまっすぐに歩けず、右にウロウロ左に

ウロウロと、快速特急とはいえない歩き方しながらサポートセンター に向かっていた。

おまけ

ウッチャンのファンのみなさま、お待ちどうさま。メールでファンレターが出せるようになりました。しかし返事が返せるかどうかは神奈川の佐々木氏の指導力にかかっています。みなさんで佐々木氏を応援してあげてください!

ウッチャンのE-mail; satoru@ni. bekkoame. ne. jp 佐々木氏のE-mail; sakisaki@dp. u-netsurf. ne. jp

-◇編集後記◇-

今、テレビの前では23人の代表が決ったニュースが流れています。まもなくサッカーワールドカップが始まりますね。サッカーファンならずともワクワクしてきます。

色変のワールドカップ、「国際網膜世界会議」もいよい目前に控え、準備担当の方々は頑張っていらっしゃることと拝察します。いまのところ神奈川からの参加者が少ないのが気がからと中村理事がおっしゃっていました。まあ、会費もしている方、と思っている方、と思っている方、と思っている方、と思っている方、と思っている方、と思っている方、といる方はありませんが、どうした。ないとわからないとからないとわからないとかが、会場の雰囲気や、外国から来た方々との交流などはありませんが、会場の雰囲気や、外国から来たので流などはありません。ましてや、外人と喋るなイマンによう。実は、私はアッシャーなのではあるとではありません。ましてや、外人と吹るなけいのではありません。ましてや、ケークインスはというないと思うので、勇気を出していろんな方と交流を深めたいと思うので、勇気を出していろんな方と交流を深めたいと思ってます。(ただし、英語の通訳はカミさんに任せます!)

発行人:身体障害者団体定期刊行物協会 東京都世田谷区砧6-26-21

編 集: JRPS神奈川支部会報編集部

阿部直之

〒221-0002 横浜市神奈川区

TEL FAX 04 * * * * * * *

E-mail kol * * * * * * * jp

定価 200円